



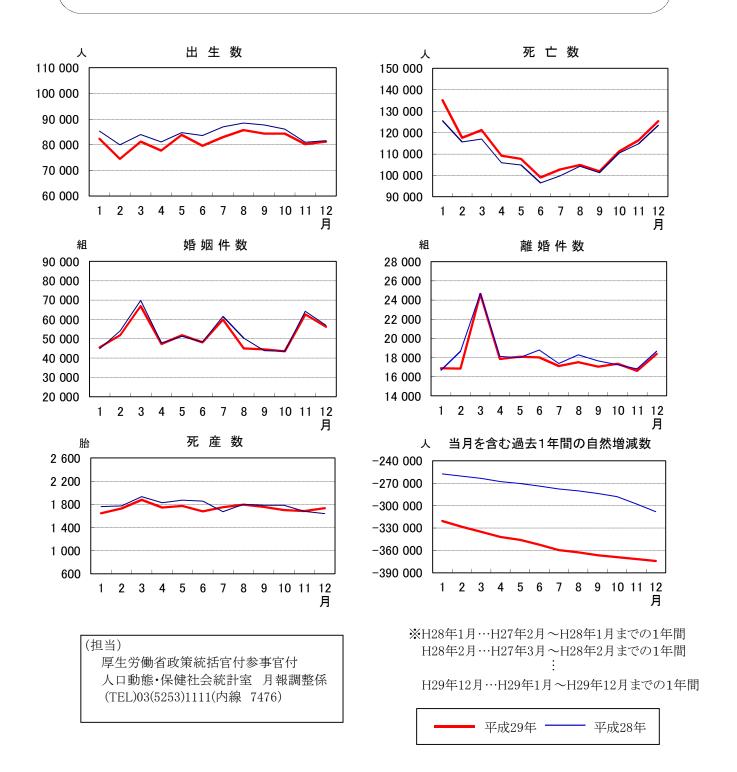
人口動態統計速報

(平成29年12月分)

人口動態統計は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の各事象について、各種届出書等から人口動態調査票が市区町村で作成され、これを収集し集計したものである。

速報の数値は調査票の作成枚数であり、日本における日本人、日本における外国人、外国における日本人及び前年以前に発生した事象を含むものである。

そのうち、日本における日本人についてまとめたものが人口動態統計月報(概数)であり、この月報(概数)に若干の修正を加えたものが人口動態統計年報(確定数)である。



人口動態総覧、対前年比較

	実数				年 換 算 率				
	平成29年	平成28年	差引	増減	増減率(%)	平成29年	平成28年	対前年比	
	12月								
出 生	81 258	81 673	\triangle	415	\triangle 0.5	7.6	7.6	99.4	
死 亡	125 345	123 371		1 974	1.6	11.6	11.5	101.5	
自然增減	△ 44 087	△ 41 698	\triangle	2 389		\triangle 4.1	\triangle 3.9	•••	
死 産	1 733	1 642		91	5.5	20.9	19.7	106.0	
婚姻	56 102	56 976	\triangle	874	\triangle 1.5	5.2	5.3	98.4	
離婚	18 375	18 653	\triangle	278	\triangle 1.5	1.71	1.74	98.4	
1月から当月までの累計(29年1月~29年12月)									
出 生	978 167		\triangle	32 777			8.0	96.9	
死 亡	1 352 198	1 319 012		33 186	2.5	10.7	10.4	102.7	
自然增減	△ 374 031	△ 308 068	\triangle	65 963		\triangle 3.0	\triangle 2.4	•••	
死 産	20 873	21 386	\triangle	513	\triangle 2.4	20.9	20.7	100.9	
婚姻	623 010	636 522	\triangle	$13\ 512$	\triangle 2.1	4.9	5.0	98.0	
離婚	216 354	221 029	\triangle	4675	\triangle 2.1	1.71	1.74	98.0	
当月を含む過去1年間(29年1月~29年12月)									
出 生	978 167		\triangle	32 777	\triangle 3.2	7.7	8.0	96.9	
死 亡	1 352 198	1 319 012		33 186	2.5		10.4	102.7	
自然增減	△ 374 031	△ 308 068	\triangle	65 963	•••	\triangle 3.0	\triangle 2.4	•••	
死 産	20 873	21 386	\triangle	513	\triangle 2.4	20.9	20.7	100.9	
婚 姻	623 010	636 522	\triangle	13 512	\triangle 2.1	4.9	5.0	98.1	
離婚	216 354	221 029	\triangle	4675	\triangle 2.1	1.71	1.74	98.1	

注:前年の数値も速報値である。自然増減は、出生から死亡を減じたものである。 率計算には「人口推計月報」(総務省統計局)により、該当月の総人口(概算値)を用いた。

年換算率の	の計算式
当月分	出生・死亡・婚姻・離婚率 = その月の件数(出生・死亡・婚姻・離婚) × 1,000 その月の人口 × その月の日数 年間日数
	その月の出生数一その月の死亡数 年間日数 自然増減率 = その月の人口 × 一その月の日数 年間日数
	死産率 = その月の死産数 その月の出産(出生+死産)数 × 1,000
1月分から の累計	出生・死亡・婚姻・離婚率 $= \frac{\sum\limits_{i} (i \cancel{1} \cancel{0} \cancel{0} \cancel{0} \cancel{0} \cancel{0} \cancel{0} \cancel{0} 0$
	自然増減率 $=$ $\frac{\sum\limits_{i}^{\Sigma}\left(i\right)$ 月の出生数) $-\sum\limits_{i}^{\Sigma}\left(i\right)$ 月の死亡数) $\sum\limits_{i}^{\Sigma}\left(i\right)$ 月の日数 $\sum\limits_{i}^{\Sigma}\left(i\right)$ 年間日数 \times 1,000
	死産率 = $\frac{\Sigma}{i}$ (i月の死産数) Σ (i月の出産(出生+死産)数) × 1,000
過去1年間	注: $\frac{\Sigma}{i}$ は1月からその月までの累計である。
	出生・死亡・婚姻・離婚率 = その月を含む過去1年間の件数(出生・死亡・婚姻・離婚) × 1,000 その月を含む過去1年間の中央人口
	自然増減率 = その月を含む過去1年間の出生数-その月を含む過去1年間の死亡数 × 1,000 その月を含む過去1年間の中央人口
	死産率 = その月を含む過去1年間の死産数 その月を含む過去1年間の出産(出生+死産)数 × 1,000
	注:H29.1~H29.12の中央人口は、平成29年7月1日現在人口を用いた。

人口動態総覧、都道府県-21大都市(再掲)別

81 258

2 8 4 5

733

死亡数

125 345

5 456

1 605

出生数

都道府県

北 海

青

01

02

玉

道

森

		人口動態総覧、都道府県-21大都市(再掲)別						
	都道府県	出生数	死 亡 数	死 産 数	婚姻件数	離婚件数		
	全 国	978 167	1 352 198	20 873	623 010	216 354		
01	北 海 道	35 512	62 782	1 001	24 592	10 269		
02	青 森	8 691	17 629	174	5 251	2 177		
03	岩 手	8 642	17 254	157	4 846	1 933		
04	宮 城	17 063	24 104	377	10 917	3 719		
05	秋 田	6 021	15 502	112	3 378	1 404		
06	计	7 834	15 441	159	4 385	1 497		
07	福島	14 023	24 838	286	8 138	3 277		
08	茨 城	21 239	32 685	432	12 704	4 759		
09	栃 木	14 620	22 092	335	8 715	3 253		
10	群 馬	14 225	22 992	283	8 582	3 202		
11	埼 玉	54 013	66 198	1 164	32 513	11 798		
12	千 葉	44 589	59 615	1 016	27 995	10 232		
13	東京	108 261	117 731	2 440	91 542	24 726		
14	神奈川	67 434	80 690	1 532	46 028	15 187		
15	新 潟	16 032	29 474	300	9 098	3 001		
16	富山	7 705	13 212	129	4 422	1 427		
17	石川	9 137	12 812	165	5 297	1 562		
18	福井	6 246	9 419	110	3 380	1 103		
19	山梨	6 054	9 868	125	3 667	1 403		
20	長 野	15 564	25 910	301	9 448	3 272		
21	岐阜	15 014	23 168	264	8 575	3 095		
22	静岡	27 753	41 588	476	16 879	6 109		
23	愛知	63 745	67 872	1 222	40 327	12 489		
24	三 重	13 610	20 712	258	8 151	2 812		
25	_	11 936	13 206	203	6 479	2 160		
26	京都	19 240	26 687	363	13 031	4 199		
27	大 阪	67 556	89 004	1 511	46 577	17 494		
28	兵 庫	43 088	57 450	788	26 446	9 322		
29	奈 良	9 481	14 530	204	5 579	2 066		
30	和歌山	7 013	12 927	151	4 140	1 743		
31	鳥取	4 688	7 595	94	2 413	920		
32	島根	5 543	9 726	116	2 841	1 041		
33	岡山	15 514	21 726	322	8 890	3 294		
34	広 島	23 010	31 162	463	13 466	4 694		
35	山口	10 327	18 929	176	5 747	2 278		
36		5 481	10 287	100	3 064	1 194		
37	香川	7 792	11 955	152	4 370	1 702		
38	愛媛	10 253	18 152	246	5 844	2 381		
39	高 知	5 109	10 234	100	2 954	1 300		
40	福岡	44 602	52 940	1 112	26 773	9 796		
41	佐 賀	7 226	10 056	131	3 819	1 313		
42	長崎	11 572	17 600	264	6 018	2 148		
43	熊本	15 848	21 826	391	8 218	2 909		
44	大 分	9 228	14 557	207	5 135	1 981		
45	宮崎	9 608	13 823	213	4 821	2 235		
46	鹿児島	14 309	21 943	313	7 525	2 848		
47	沖縄	16 716	12 295	435	10 030	3 630		
	東京都区部	77 945	79 583	1 926	72 757	17 961		
	札幌	14 507	18 879	443	10 985	4 088		
	仙台	8 629	8 787	228	6 176	1 763		
	さいたま	10 287	10 440	169	6 653	1 965		
	千 葉	6 736	8 623	152	4 104	1 565		
	横浜	27 332	32 541	742	19 137	6 097		
	川崎	12 895	10 720	267	9 324	2 371		
	相模原	5 107	6 291	127	3 139	1 263		
再	新 潟	5 995	8 677	121	3 626	1 115		
	静岡	5 101	8 085	99	3 354	1 154		
掲	浜 松	6 558	8 189	110	3 913	1 294		
	名 古 屋	19 127	21 611	439	14 070	4 211		
	京 都	10 791	14 742	233	8 635	2 510		
	大 阪	21 742	29 586	643	19 351	6 263		
	堺	6 493	8 606	92	4 004	1 693		
	神戸	11 817	15 594	252	8 314	2 814		
	岡 山	6 345	6 576	162	3 860	1 287		
	広 島	10 362	10 682	210	6 464	2 055		
	北九州	7 559	11 321	216	4 649	1 852		
	福岡	14 371	12 229	424	10 619	3 028		
<u></u>	熊本	7 210	7 120	202	4 219	1 227		
	都道府県別 σ	表音は 屈出地(

注: 都道府県別の表章は、届出地による。

人口動態統計速報(平成29年12月分)の数値の使用上の注意

人口動態統計速報は次のようなプロセスで作成されています。

出生、死亡、死産が発生した場合、戸籍法等に基づき市区町村に届け出が行われます。また、婚姻、離婚は市区町村への届け出により効力が発生します。市区町村はこれらの届出等から人口動態調査票を作成し、都道府県に提出します。都道府県は、人口動態調査票を報告期限までに厚生労働省に送付します。厚生労働省は送付された調査票の枚数を集計し、速報の数値とします。

前年と比較する場合、熊本地震の影響(調査票到着の遅延等)により、平成 28 年3月以降の各月の速報の数値は、実態と乖離している可能性があることについて注意が必要です。